

# KIBI LIFE

## Contents

会長あいさつ  
 大学トピックス  
 伊賀祭PR  
 活躍する卒業生  
 同窓会20周年  
 新設学部学科情報  
 会計報告  
 学友会活動状況  
 事務局だより

Vol. 14  
 2013 OCTOBER

表紙は南あわじ志知キャンパス (2013年6月撮影)

2014年 岡山市に外国語学部新設!

同窓会員の皆様には、ますますご健勝にてご活躍のことお喜び申し上げます。

平素は、同窓会活動にご理解とご協力をいただきまして感謝申し上げます。

さて、平成25年春、淡路島に吉備国際大学地域創成農学部が新設されました。竣工式典へ参加させて頂き、充実した南あわじ市の環境と大学の設備に大変感動しました。また、南あわじ市民の方々の大学への期待も感じる大変良い機会となりました。地域創成農学部が新たに日本の農業、淡路島、大学の発展に寄与すると期待しています。

サッカー女子などリーグのFC吉備国際大学シャルムの活躍や、中国六大学野球(春季)リーグ戦で、吉備国際大学が念願の初制覇を果たし、神宮球場で開催された全日本大学野球選手権への初参加等、大学関係者の皆様のご努力に感謝いたします。今後も同窓会員の皆様も、応援をどうぞ宜しくお願い致します。

昨年、関西初の同窓会定期総会に参加させて頂き、総会も大変盛り上がり大変楽しい時を過ごしました。関係者の皆様方にも大変お世話になりました。大学関係者の皆様や同窓生の皆様と話す中で一番感じた事がありました。それはやはり「縁」という事です。日々の社会活動の中で色々な人と巡り会う訳ですが、その中で何かの「縁」があると、うれしくなるものです。その「縁」によって色々な広がりが出る可能性があります。それがさらに「同窓」という「縁」であれば、さらなる親しみを感じる事があるという事です。同窓会はこの「縁」をもっとと広げていき、同窓生の皆様にとって有意義な会にして同窓会を活性化していく所存です。とはいっても、同窓生の皆様のご協力なしには同窓会は広がっていきません。今後の定期総会、懇親会、支部会に是非とも皆様に参加して頂き、この「縁」を広げて行きますよう。

来春には岡山市内に新しい学部「外国語学部」を開設する事が決まりました。正式名称は吉備国際大学外国語学部外国語学科です。岡山市北区奥田西町に開設されます。同窓生の皆様も、益々盛り上がる大学とともに、同窓会を盛り上げて行きますよう。今後とも皆様の同窓会活動へのご理解とご協力を賜りますよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



同窓会会長  
 吉備国際大学社会学部  
 中塚 敬  
 (産業社会学科 平成6年卒業)



# 大学トピックス

## 活躍する部活動



◀チームの最新情報はFC吉備国際大学Charmeオフィシャルウェブサイトをご覧ください。  
<http://www.charmefc.jp/>



# 日本女子サッカーリーグ1部 なでしこリーグ FC吉備国際大学Charme

**ファンクラブ（サポーター）募集中です!!** FC吉備国際大学Charmeは、皆様のご支援により、維持・運営しています。どうぞ皆様の温かいご支援をお願いいたします。

- 会費①個人年会費【1口】1,000円（何口でも可）  
②法人年会費【1口】10,000円（何口でも可）
- 入会方法 下記の事務局へお問い合わせ下さい。
- 会員特典 ①FC吉備国際大学ファンクラブ会報の発行（年2回予定）  
②ファン感謝デーへのご招待 ※この他にも色々特典を考えています。

### FC吉備国際大学ファンクラブ事務局

お申し込み・  
お問い合わせ

〒716-8508 高梁市伊賀町8  
 高梁スポーツクラブ事務所  
 TEL・FAX 0866-22-9403  
 MAIL: charme\_2011@yahoo.co.jp

私たち、FC吉備国際大学Charme（女子サッカー部）は現在、なでしこリーグに属しています。昨年度、2部のチャレンジリーグから昇格を果たし、なでしこリーグでは史上初となる大学生チームで戦っています。リーグは前期戦を終え1勝2分6敗の9位と苦戦が続いていますが、9月から始まる後期戦巻き返しをはかり、何が何でも勝利をつかみ取り上位進出を目指します。

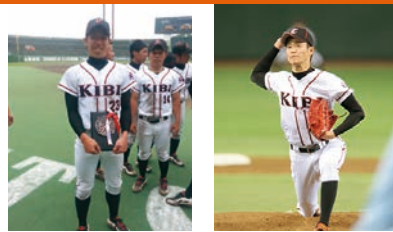
現在チームを支えている現場のコーチングスタッフ、運営スタッフも吉備国際大学の卒業生が携わっています。また、一つの部活動としてではなく、一つのサッカークラブとして、スポンサーさまやサポーターの方々から、多くのご支援と声援をいただき運営されています。

FC吉備国際大学Charmeの今後のビジョンとして、「なでしこリーグ優勝」「ファンクラブ会員1万人」の2つの目標を掲げています。私たちチーム一同は、高梁を「誇りある街に」として、吉備国際大学を「誇りある母校に」と心の底から思えるよう取り組んでいき、これからも躍進して参りたいと思います。

広報 吉田 慎平  
 （スポーツ社会学科 平成25年卒）



# 平成25年 中国六大学野球 春季リーグ 初制覇!!



硬式野球部の戦績や試合日程などの最新情報は硬式野球部ウェブサイトをご覧ください。

<http://kibibaseball.jp/>

今度の神宮球場でKIBIの文字を胸に戦いたいと思います。いつもながら、応援していただいております皆様、今後とも吉備国際大学硬式野球部をよろしく願っています。

今回の全日本大学野球選手権大会出場にしましては、初出場では前例の無いことで、リーグ優勝が決まり、全国大会までの期間が少ない中で、寄付金、バスの手配、道具の準備、表敬訪問など多くの事を準備していただきました。硬式野球部の生徒も寄付金のお願いに学内や市内を廻らせていただきました。ご支援、ご協力いただいた方々、教職員の方々、OB・卒業生、市内の方々、本当にありがとうございました。

現在、吉備国際大学硬式野球部は、秋季リーグ戦を戦っております。第1節は延長戦の戦いもありましたが、2連勝することができ、良いスタートを切りました。秋のシーズンは春とは違い、リーグ優勝しましても、中国地区大学野球連盟・広島六大学野球連盟・四国地区大学野球連盟の三地区の優勝チームが戦う代表決定戦で勝ち抜いて明治神宮大会への出場権を獲得できます。我々は全国でやり残したことがあります。それは全国の舞台で得点し勝つことです。8月には九州や関西の全国常連の大学と多くオープン戦を行いました。全国レベルのチームから学び、好投手や好打者を前に喰らいつく力をつけてきております。部員、スタッフ一同、春の結果に満足する者は誰一人いません。4年生にとっては最後になるシーズンになります。今度、応援していただいております皆様、今後とも吉備国際大学硬式野球部をよろしく願っています。



吉備国際大学 硬式野球部 監督  
**羽野 真哉**（国際社会学科 平成19年卒）

吉備国際大学硬式野球部は、部員96名で高梁市内の神原スポーツ公園野球場や室内練習場にて日々練習、試合に励んでおります。今年の4月から行われまして中国地区大学野球連盟の春季リーグ戦におきまして、創部24年目にして初の優勝をすることができました。6月には全国の各リーグを優勝した26チームだけが出場できます、第62回全日本大学野球選手権大会に出場しました。一回戦は首都大学野球連盟の日本体育大学と東京ドームで戦いました。結果は3対0で負けましたが、リーグ戦同様、終盤の8回までは1点差で後半勝負に持ち込む戦い方ができました。また、出場26チーム中、唯一の初出場でしたので、分らないことも多々ありましたが、試合になれば初出場らしくはつらつとしたプレーをし、チームカラーでもあります元気の良さは全国の舞台でも堂々と出されたと感じております。試合後には全日本の連盟の方と審判に行動やプレーに関して、お褒めの言葉もいただきました。また、スタンドの応援席にも多数の方々に東京ドームまでお越しいただき、相手の応援にも負けない盛り上がりのある応援ができました。



# 南あわじ志知キャンパス竣工

平成25年3月9日(土)、兵庫東南あわじ市で、「吉備国際大学南あわじ志知キャンパス」(平成25年4月新設の「地域創成農学部」校舎として使用)の竣工記念行事が執り行われ、学園内外から約300名の関係者が出席し、このたびの竣工を盛大に祝いました。

この日は、まずエントランス棟1階で神事が行われた後、施設見学が行われました。また同時に、オープニング太鼓として、「南あわじ太鼓衆 覚(いらか)」が、キャンパス中庭から盛大に太鼓を打ち鳴らし、竣工に花を添えました。

その後、大講義室を会場に、農林水産事務次官 皆川芳嗣 氏 を講師に「農を主軸とした地域再生」と題し、記念講演が行われました。そして最後に、会場を体育館に移し、祝賀会が開催されました。

これに合わせ、吉備国際大学同窓会では、南あわじ志知キャンパスに順正学園建学の理念を刻んだ石碑を寄贈しました。また中国同窓会は、学園創立者 加計勉 先生の石像を寄贈しました。

竣工記念行事の中で石碑と石像の除幕式が行われ、2基はまばゆいばかりの見事な姿を人々の前に披露しました。石碑と石像は、校舎正面に設置されており、キャンパスを訪れる人々を、日々見守っております。



## 平成25年度 伊賀祭PR

～学生実行委員から卒業生の皆様へ～

伊賀祭に関する最新情報はこちら  
伊賀祭公式ホームページ  
<http://igasai.web.fc2.com/>

受付広報担当  
上河 春香

今年(2013年)は11月2日(土)、3日(日)に伊賀祭を開催することになりました。テーマは、「彩—いろいろ 個性ダシア伊賀祭」です。このテーマには一人ひとりが特色を表現できるような伊賀祭になるようにという気持ちが込められています。

さて、今年の伊賀祭も様々な企画を用意しています。その中でもプロコンサートでは、歌手のBENIさんが来てくださいます。伊賀祭に来てくださった皆様楽しい時間を過ごせるように盛り上げていきたいと考えています。皆様のご来場を伊賀祭実行委員会一同お待ちしております。

受付広報代表  
久村 莉菜

いよいよ今年も伊賀祭の時期になりました。今年の伊賀祭は、11月2日(土)、3日(日)の2日間で開催します。

今年、一人ひとりが個性を出し合い彩のある伊賀祭にしたいという思いを込めて、テーマを「彩—いろいろ」、サブテーマを「個性ダシア伊賀祭」としています。そのため、カラフルな花をイメージして作ったTシャツとパーカーを伊賀祭実行委員が着ているので、伊賀祭に来られたときには見てください。

さて、今年プロコンサートのアーティストとしてBENIさんをお呼びしています。さまざまな企画で盛り上がる中、BENIさんが来られることでより一層伊賀祭を楽しんでもらえるのではないかと思います。

伊賀祭実行委員会は今年も多くの先輩に恵まれ、皆で伊賀祭に向けての準備を行っています。今年の伊賀祭実行委員はもちろん、先生方や先輩、伊賀祭に協力してください。伊賀祭実行委員一同感謝しております。

先輩方が作り上げてきた伊賀祭を引き継いでいけるように皆で精一杯力を合わせて頑張ろうと思っています。一人でも多くの皆様伊賀祭に足を運ばれることを、伊賀祭実行委員一同、心よりお待ちしております。



私たち伊賀祭実行委員会は、この伊賀祭を盛り上げるために頑張っていると思います。

### katsuyakusuru sotsugyousei

リハビリは、ニューロンから新しいシナプス形成及びニューロン新生を促進すると報告されています。中枢神経疾患により様々な機能障害に陥った患者様に対して、優れたリハビリをすることにより患者様の状態が著しく好転することが経験され、リハビリは重要な治療の一つであることは明らかではありません。一方で治療効果の機序については未だ明らかではありません。中枢神経再生において、神経幹細胞移植及びリハビリの果たす役割はきわめて大きいと考えられ、それを基礎研究レベルで分析し、臨床応用に役立てていくことが今後の私の目標です。

幼少時より海外で仕事を少す父親の背中を見て育つてきたため、海外で仕事することは幼少時の私の夢でした。今の私があるのは、紛れもなく先生方の温かいご指導と友人、そして両親の支えがあったおかげです。結果だけが求まらぬ世界で、なかなか大変なことももちろんありますが、世界に通じる幅広い考え方をもち、人材を自給し、米国及び日本社会、なおいっそう努力を重ねて参りたいと思っておりますので、今後ともご指導、ご鞭撻の方、何卒よろしくお願いたします。

### 活躍する卒業生

平成16年  
理学療法学科6期卒  
田尻 直輝

南フロリダ大学医学部  
理学療法学科 助教  
脳神経外科 助教 (兼任)

吉備国際大学保健科学部  
理学療法学科を卒業してから、早稲田大学を卒業して、早稲田大学(以下、早稲田)の番組で、重慶の脳梗塞により二度と歩けるようにはならないとされていた患者様が、諦めずリハビリを継続した結果、歩けるようになった番組を拝見し、人間の潜在能力の高さ、不思議さ、またそれを最大限に引き出す理学療法士の技量に非常に強い魅力を感じ、自分自身も是非そういった仕事に就きたいと思い理学療法士を志しました。私は、当時から神経科学、特にリハビリテーション領域に深く関わる脳・脊髄神経の神経に強い興味を持っており、研究色が強い吉備国際大学に入学させていただきました。臨床実習の際に脳梗塞、パーキンソン病、頭部外傷や脊髄損傷などの中枢神経障害の患者様を実際に目の当たりにして強い衝撃を受け、自分がかような視点で病気で苦しんでいる患者様の力になれるのか日々思い悩んでおりました。成熟哺乳動物の中枢神経系に一度損傷が起きると、再生・修復が不可能と考えられてきました。中嶋正明先生のゼミで「関節軟骨の再生」をテーマとして修士論文に取り組み過程で、再生医学・再生医療関係の分野に接触する機会を得て、幹細胞移植治療 (stem cell therapy) という画期的な方法で中枢神経再生の可能性を感じたことから、私も是非そういった研究に携わりたいと思ひ、岡山大学に進学しました。修士課程では細胞組織学教室にて、博士課程では脳神経外科教室にて、免疫組織学的手法、分子生物学的手法などといった基礎研究を学び、学位取得後は、中枢神経疾患に対する幹細胞移植治療で著名な米国の Dr. Cesar V. Borlongan (南フロリダ大学医学部脳神経科教授) のゼミで 3年間、ボスドクをさせて頂きました。その後、2013年4月より、南フロリダ大学医学部理学療法学科及び脳神経科(兼任)で助教として就任させて頂きました。ここでは主に「パーキンソン病関与タンパク質αシヌクレインの神経保護作用機序」、「サイクロスポリンが有する神経保護作用の分子メカニズム」、「頭部外傷後におけるアルツハイマー病発症の関連性について」、「脳梗塞や頭部外傷に対する神経幹細胞移植治療及びリハビリ治療の相乗効果」などをテーマに研究を進め、その他にも研究所内の研究プロジェクトや企業との共同研究など神経再生療法に関わる数々の研究を行っております。



# 年の歴史



同窓会設立総会 (1994年)

1994年1月19日に同窓会設立総会が511講義室で行われ、吉備国際大学同窓会が誕生しました。



第5回岡山支部会を  
倉敷で開催 (2002年)



大藤学長 (当時) も同窓会設  
立総会に出席 (1994年)



広島 (中国) 支部設立 (2004年)



大阪 (関西) 支部設立  
(2003年)



年以來の変わらない風景であり、皆さんが食したそのままの味とボリューム3代前から約100年の歴史があるそうです。変わらない風景と言えます。ら(卒業生3名で)ご主人と私達が学生であった当時の話で盛り上がりました。中高梁駅の風景が、近いうちに、劇的に変化を遂げる予定です。駅舎は、バとなりました。今なら、当時と変わらない風景がそこに広がっています。「なりわ屋」さんてくれることでしょ。懐かしいあの味に触れながら、よみがえってくる記



吉備国際大学  
第5代学長  
藤田 和弘 先生

## 「吉備国際大学の思い出」と 同窓会20周年に寄せて」

私は、2006年度から6年間、吉備国際大学の学長として、学生諸君と大学生活を共にした。入学式での新入生との新鮮な出会い、立派に成長した卒業生を送り出す卒業式的光景が脳裏に焼き付いている。大学のマスコットであるキウイバードを引き合いに出して、飛べない鳥から飛べる鳥へ、右の翼には日本人としてのメンタリティを左の翼には国際人としてのセンスを、などご式辞を述べたものだった。

また、スポーツ大会、伊賀祭、クリスマス祭などを通して、学生諸君や地域の人々との交流を持てたことは、大変有意義であった。特に、伊賀祭において、毎年催し物として藤田杯クイズ大会を開催できたことは、私一人

の力ではなく、皆に支えられたお陰と感謝している。活き活きと主体的にこうしたイベントや勉学に取り組む学生諸君の姿に、私は何度勇気づけられたことだろう。

同窓会20周年記念おめでとう。心からお祝い申し上げたい。在任中、同窓会に出席し挨拶したり、同窓会と語り合ったりして楽しいひと時を経験したことも忘れられない。同窓生との語らひは、学部生とは一味もふた味も違う楽しさがある。社会人のキャリアがそこそこさせるのであろうか。同窓会の支部が次第に増え、海外にも支部が設立されるようになってきた。大変、喜ばしいことである。中国の上海支部の同窓会には、理事長はじめ学園関係者と一緒に出席する機会があったが、同窓生同志の再会の喜びは大変なものであった。同窓生として何が出来るのかという姿勢を持ち合わせていることを知り、意を強くしたことを覚えている。

20年のうちわずか6年間ではあるが、同窓生の方々、学生諸君、教職員の皆様、地域の方々と一緒に充実した時を過ごせたことが、私の心の財産である。同窓会の益々の発展を心から祈念する次第である。



元文化財学部 教授  
白井 洋輔 先生

## 同窓会20周年に寄せて

「日本及び教育再生のヒントはゆめゆめにある」私は吉備国際大在職中に、とにかく多数の論文を毎年のように矢継ぎ早に出版した。それらは私が大学に赴任する以前の県立博物館時代に着眼し、抱き続けていた課題「テーマが殆どであった。

抱き続けた課題に、文化財学部教授として在職した10年間で答えを出していった。それは科学研究費、学園支援、文化財総合研究センター支援、国際社会学研究所支援、民間資金支援、ガバナ、ブルキナファソ、パプアニューギニア、フィリピン、ロシア、メキシコ、ベルギー、台湾、中国、ポルネオ、韓国、スペイン、ギリシャへ行かせてもらって、数々の謎解きを果たすことができた。何事にも代えがたい充実の大学生活であった。

さて、江戸時代建築の横綱は、東は日光東照宮、西は関谷学校である。関谷学校講堂は、今から300年以上前(元禄14年、庶民教育のための学校として、現在の岡山県備前市関谷)に完成した。藩主の池田光政・綱政親子、津田永忠、河内屋治兵衛、領民らが「絶対信頼」の関係の中で造り上げたこの学校は、他藩

が羨むほどの素晴らしい学校であった。建築技術の最高峰を目指したオリジナルな技術と思想が随所に注ぎ込まれており、当時財政破綻状態にあった備前藩の、教育に掛ける思いが並大抵のものでなかったことが窺える。

例をあげると、鏡のようにびかびかの光沢を保ち、且つ、湿度でも腐らない床、一枚たりともスレの無い備前焼の瓦、寸分の隙間も生じていない柱と梁などである。数え上げれば切りが無い。300年以上経過しても、MF(メンテナンスフリー)の思想。これらは奇跡ではない。見えないところへ手間暇を惜しまない仕事をすれば結果は後から付いてくることの証なのである。いわば、岡山の文化的エッセンスを示している。私は、社会の第一線で活躍する同窓生諸君に、日本及び教育再生のヒントは「ここ」にあることを示したい。

なお私事ではあるが、特に津田永忠の偉業とその思想を「津田永忠がわれわれに託したメッセージ」を関谷学校と後楽園から読み解く(平成25年5月31日 関谷学校研究 第17号p.21-206)で、最新成果としてまとめているので、機会があれば読んでいただきたいと思います。

最後に、私の好きな、山田方谷(藩政改革により、幕末の高梁を財政危機から救った方谷は、明治6年に関谷にやってくる。明治3年岡山藩学校と併合し途絶えた関谷学校での教育を再開した)の言葉を贈りたい。「事の外に立ち、藩の内には屈せず。大きな視野に立って、広く物事を考えれば、正邪は自ずと見えてくる。」吉備国際大学同窓会20周年おめでとう。私の経験と知識を生かす場を与えてくれた大学そして同窓生諸君には、ここに改めて感謝申し上げます。



# 同窓会20周



第19回総会・関西支部会 (2012年)

兵庫県南あわじ市に新キャンパス開設に先立って、開設前年の2012年に第19回総会を神戸市で開催しました。



第14回総会を岡山で開催 (2007年)



福岡(九州)支部設立 (2004年)



大学にバスを寄贈 (2011年)



大学20周年記念にホームカミングデイを開催 (2010年)

## 駅前の風景



卒業生の皆さん、備中高梁駅前を憶えておられますか？写真は備中高梁駅前の「なりわ屋」さんです。吉備国際大学開学年の平成2をそのまま現在の学生に提供し続けています。今回、お話しを伺うと創業は笑顔が素敵なお主人と奥様、この顔も大学開学以来、学生に向けてこられた今回の取材では、イタリアンスパゲッティ、唐揚げ定食、かに玉丼を食しながら皆さんが学生時代を過ごした高梁市。その玄関として私達と関わってきた備前アフリー化に伴い橋上改札となり、駅前にもロータリーが新設されること皆さんも、機会があれば「備中高梁駅」と「なりわ屋」さんをお訪ね下さい。の暖簾をくぐれば、あの頃と変わらない笑顔と味が皆さんをあたたかく迎える思い出に思いを馳せてみませんか？



社会科学部 教授  
高橋 正己 先生

### 建学の理念と「無常思想」

「行く川の流れば…」を知らぬ日本人はいまい。ただ、12世紀の日本社会に流れていた「無常思想」を、諸君はどう理解しているだろうか。「すべては生滅流転する」あるいは「人生がはかない」程度の悲観的なものだろうか。平成2年に開学した当初からのわが大学について、諸君と学究を共にした回想文を依頼された時、ふと心に過ぎったのは、冒頭の言葉に込められた「無常思想」だった。その本来の意はわが大学の建学の理念の底流にも流れているが、いささか説明が必要かも知れない。東日本大震災とそれに誘発された福島県原発事故を忘れた人はいない。不名誉な福島原発の名を冠され、世界的にも有名になった後者の名は、現代日本のみならず、世界的な大混迷と今後を象徴的に暗示する。もちろんわが大学も、この大混迷の大河の中にあるが、鴨長明の生きた当時も、大火事や大地震によって灰燼に帰した京都の惨状と、そして早魃や大洪水から大飢

饉の頻発への人々の呻吟が、新たな武士の時代を到来させる大望でもあった。つまり、日本精神の伝統としての「無常思想」の本来は、「大混迷をつくり上げた原因の究明とそれへの断絶の表明であり、新たに安定した社会をつくる、きわめて主体的で積極性に富む精神の旅」の意である。この精神の旅こそ、諸君と学究を共にしたわが大学の建学の理念の底流にあり、今でもそれは留まることを知らず学生を育てつつ流れているのである。社会学専門の1学部2学科だった創設期のわが大学は、25年度4月に地域創成農学部、そして26年度4月には外国語学部を開設し7学部となる。このような発展してきたわが大学だからこそ、すべからず建学の理念に立ち帰らなければならない。故人たちも「より習ひ十を知り、十より帰るものその一」と語り、ただ安心したり嘆いたりするのではなく、どんなに知識や技術を積み重ねた人でも、「もとのその一に帰れ」と語ってきた。戦後の大混迷期に大学づくりに着手した加計勉総長も「学生一人ひとりのもつ能力を最大限に引き出し引き延ばし、社会に有為な人材を養成する」を建学の理念としたが、この底流に日本伝統を受け継ぎつつ、新たに安定した日本社会を新生させよとする「無常思想」が認められる。大学を卒業した諸君も、成功と失敗平安と苦悩、安定と困難など、さまざまな場に直面するだろうが、現代のような大変革の時にこそ、わが大学の建学の理念を思い出して頂きたい。



保健医療福祉学部長  
平上 二三三 先生

### 吉備国理学の伝統

吉備国際大学理学療法学科は、1995年の開設で18年を迎えています。開設当時、大学の理学療法士養成校としては全国で3番目でしたが、今では93校に増えています。その中でも老舗で、大学院博士課程を有しており、通信制の理学療法学科と5年間一貫教育制度については全国初で、本学独自の教育システムとなっています。また、リハビリテーション先端科学研究を担う保健福祉研究所も含めると、ハードとソフト共にまさに充実した教育環境と云えましょう。そこで学生と教員が創りだした伝統も誇るべきものがあり、その一端を披露してみたいと思えます。私が嬉しく思うのは、2年生になると座学の授業でも白衣とネームカードの着用が、先輩から引き継がれていることです。臨床家をめざすため

の自覚を感じます。昨今では学生の学力低下などが取りだされませんが、彼らの集団としてのパワーが以前の学生よりも強いものを感じます。一人ひとり個性的な学生が目につきますが、学年の団結力・結束力といった秘めものを持っているようです。さる8月6日に学生と教員が揃っての交流会がありました。4年生は春期の臨床実習から帰ったばかり、3年生はこれから臨床実習に入る直前、1・2年生は定期試験を終えたばかり、このタイミングで学年ごとに一丸となったパフォーマンスを演じてくれました。毎年恒例の行事ですが、私自身はこの機に学生からエネルギーをもらっているようにも思えます。このまとまりの良さ、若者の躍動感あふれた寸劇をみるにあたって、頼もしくも感じます。このパワーがあれば、超高齢社会の現場で役立つ理学療法士に育っていくような気も致します。このような若人に負けじと、最後は教員揃って、身振り手振りの学園歌の大合唱で幕を閉じ、何とか面木を果たした次第です。これからも吉備国理学は、変化を積み重ねながら新たな伝統を築きあげていくものと確信しています。

# 新設学部学科情報

## 2014年4月 外国語学部 外国学科を開設

外国学科 (定員) 80名

**英語専攻**  
English Major

**グローバル人材開発専攻**  
Development of  
Human Resources Major

留 学

通訳案内実習プログラム  
実践英語講義プログラム

国際ビジネスゼミナール  
人材開発レクチャー

### 求める学生像

- ①日本人としてのアイデンティティを持ち世界で活躍したい人
- ②日本と外国に関する幅広い教養を身につけたい人
- ③英語のコミュニケーション能力を伸ばしたい人
- ④チャレンジ精神を抱いて海外に雄飛する<志>を持つ人
- ⑤専門知識を活かしてグローバル社会で活躍したい人

### 学科が養成を目指す人材

日本と外国に関する幅広い教養を培い、高度な英語コミュニケーション能力と国際ビジネス等の専門的知識を修得して、グローバル社会の発展に貢献し得る人材の養成を目指します。

### 目指す資格・検定

中学校教諭一種免許状 (英語)

高等学校教諭一種免許状 (英語)

貿易実務検定

貿易スペシャリスト検定

TOEFL 検定 / TOEIC 検定

ビジネス英語検定 / 日本語検定

## 岡山市北区に新キャンパスが誕生!

外国語学部外国学科の開設に伴い、岡山市内に新キャンパスが誕生します。吉備国際大学のキャンパスは、高梁キャンパス、岡山駅前キャンパス、南あわじ志知キャンパスに加えて4つ目のキャンパスとなります。



「岡山キャンパス (仮称)」

木をふんだんに使った温もりのある校舎で安心して充実した学生生活がおくれる環境です。



〒700-0931 岡山県岡山市北区奥田西町5-39

## 通信教育部 心理学部 子ども発達教育学科 開設

### 幼稚園・小学校 (1種免許状)、保育士資格の取得が可能!!



- 募集人員  
1年次入学: 50名  
2年次編入学: 30名  
3年次編入学: 30名
- 学費 <初年度納入金>  
入学金3万円 (編入学生5万円)  
授業料12万円  
科目登録料3万円  
スクーリング履修料: 5000円/1単位  
実習費 (履修者のみ) 5万円/1実習  
※その他テキスト代実費  
★**本学大出身者は入学金を免除**
- 標準在籍期間  
1年次入学: 4年 (最長8年)  
2年次編入学: 3年 (最長6年)  
3年次編入学: 2年 (最長4年)
- スクーリング会場  
高梁会場 (吉備国際大学)  
岡山会場 (岡駅前キャンパス、岡山理科大学)、広島会場 (広島アニマルケア専門学校) ※広島会場での履修には別途地方会場費3,000円徴収
- その他、科目等履修制度あり

### 平成 26年度入学生募集

募集期間	I期: 平成25年11月25日(月)~12月16日(日)
	II期: 平成26年 1月10日(金)~ 2月 3日(日)
	III期: 平成26年 2月10日(月)~ 3月17日(日)

選考方法: 書類選考のみ

仕事をしながら、保育士・教育者を目指したい人や保育・教育職でキャリアアップを考えている社会人など、「学びたい」という情熱を持った全ての人を対象にした「通信教育部 心理学部 子ども発達教育学科」を開設。科目等履修の制度を利用して大学時代に修得した単位を併せて小学校、幼稚園教諭の免許状を取得することも可能です。

本学科の主旨は、子どもや保護者の「心理」を学びの基礎として、子どもへの直接的援助や家庭・地域における保育士・教育者としてのサポート方法を理解した『子育てのスペシャリスト』の養成を目指しています。

お問い合わせは、入試広報室 フリーダイヤル: 0120-25-9944

## ♪「大学歌に4番ができました」♪

このたびの新キャンパス開設に伴い、3番までだった大学歌に、順正学園 加計美也子 理事長の作詞による4番が追加されました。ここにご紹介いたします。

青く輝く光に向い  
希望溢る淡路島  
コスモポリタン  
われらの夢よ

大きな夢に想いを抱く  
花と緑の楽しいキャンパス  
コスモポリタン  
夢見る明日は輝ける



# 平成23年度期同窓会決算書

(期間:平成23年10月1日~平成24年9月30日)

項目	予算額	決算額	差額	備考
前年度繰越金	54,564,494	54,564,494	0	
同窓会費	3,600,000	2,916,000	684,000	12,000×243人(396人中)
雑収入	12,000	9,896	2,104	決算利息
収益事業	1,100,000	1,083,160	16,840	自動販売機売上げ
前期末未収入金	166,880	166,880	0	自動販売機売上げ(前期分)
期末未収入金	-166,880	-138,526	-28,354	自動販売機売上げ(当期未収分)
歳入合計	59,276,494	58,601,904	674,590	

項目	予算額	決算額	差額	備考
1. 会議費	50,000	81,000	-31,000	同窓会総会費用
2. 旅費交通費	50,000	0	50,000	
3. 通信費	50,000	19,665	30,335	郵便料
4. 印刷製本費	50,000	0	50,000	
5. 消耗品費	100,000	25,650	74,350	クリスマスイルミネーション
6. 人件費	0	0	0	
7. 手数料	5,000	3,150	1,850	振込手数料
8. 広告費	0	63,000	-63,000	加計学園50周年広告
9. 委託費	1,000,000	2,040,237	-1,040,237	会報誌、名簿、クリスマスイルミネーション音響・装飾
10. 機器備品費	100,000	0	100,000	
11. 支部会補助費	500,000	44,000	456,000	永見先生退職の会
12. 学生援助費	800,000	349,200	450,800	伊賀祭協賛、学生奨励金、定期入れ
13. 自販機事業支出	700,000	552,500	147,500	自販機設置費等
14. 公租公課	200,000	186,900	13,100	国税、県税、市税等
15. 雑費	100,000	0	100,000	
16. 前期末未払金	600,000	600,000	0	自販機設置費前年度分
17. 予備費	300,000	0	300,000	
18. 次年度繰越金	54,671,494	54,636,602	34,892	
歳出合計	59,276,494	58,601,904	674,590	

## 同窓生教員紹介 9名



天岡 寛  
(平成11年卒)  
スポーツ社会学科講師



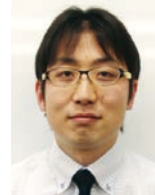
岩田 美幸  
(平成11年卒)  
作業療法学科講師



太田 真司  
(平成12年卒)  
スポーツ社会学科准教授



大下 朋子  
(平成12年卒)  
ビジネスコミュニケーション学科講師



森下 元賀  
(平成12年卒)  
理学療法学科講師



井上 茂樹  
(平成13年卒)  
理学療法学科講師



狩長 弘親  
(平成14年卒)  
作業療法学科講師



三宅 優紀  
(平成16年卒)  
作業療法学科講師



平尾 一樹  
(平成17年卒)  
作業療法学科講師



## 平成24年度 吉備国際大学 学友会活動状況

●このコーナーでは後輩の部活動の活躍を載せています。

### ◎女子サッカー部

- プレナスチャレンジリーグ 2位 優勝
- 全日本大学女子サッカー地域対抗戦2012 優勝
- 第21回全日本大学女子サッカー選手権大会 3位
- 第34回全日本女子サッカー選手権大会 2回戦敗退
- 第67回国民体育大会 2位

### ◎アーチェリー部

- 西日本大会選考会 入賞11位 滝村
- 第42回中国四国学生アーチェリー選手権大会 女子4位 江刺
- 第17回中国四国学生室内アーチェリー個人選手権大会 出場

### ◎スキー部

- 西日本スノーボードアルペンスキー選手権大会(回転) 第1位
- 西日本スノーボードアルペンスキー選手権大会(大回転) 第1位

### ◎車椅子バスケットボール部

- 第11回全国車椅子バスケットボール大会選手権大会 出場 1勝2敗

### ◎陸上競技部

- 秩父宮賜杯第65回西日本学生陸上競技対校選手権大会 男子400mH予選敗退
- 第66回鳥根県陸上競技選手権大会 男子200m5位
- 第66回広島県陸上競技選手権大会 男子400mH7位
- 第58回岡山県陸上競技選手権大会 男子砲丸投げ6位
- 第35回中国四国学生陸上競技選手権大会 男子200m6位 女子400mH4位
- 第19回ひろしま県央競歩大会2012男子5000m競歩8位

### ◎柔道部

- 中国四国学生柔道優勝大会 3回戦敗退
- 岡山県社会人柔道大会 団体戦2回戦敗退

### ◎男子サッカー部

- 中国大学サッカーリーグ 5位
- Iリーグ(インディアンリーグ)中国 6位
- 中国大学サッカー選手権兼総理大臣杯予選 ベスト8
- 岡山県社会人サッカーリーグ 10位
- 天皇杯サッカー岡山県学生予選 4位
- 岡山県学生サッカーリーグ 4位
- 天皇杯サッカー岡山県社会人予選 2回戦敗退

### ◎少林寺拳法部

- 少林寺拳法創始者宗道臣生誕100年記念全国大会2012 出場
- 中国四国学生少林寺拳法大会 男子初段の部 優勝
- 岡山県大会 一般男子 初段の部 第2位
- 中国四国学生新人大会 男子初段の部 第2位
- 中国四国学生新人大会 団体の部 第3位

### ◎ソフトテニス部

- 第36回ミズノ杯 男子個人優勝、準優勝
- 中国学生ソフトテニス春季リーグ戦男子団体 優勝
- 中国学生ソフトテニス春季リーグ戦女子4位 男子団体3位 女子4位
- 中国学生ソフトテニス春季リーグ戦男子個人ベスト16 シングル3位
- 岡山県学生ソフトテニス春季選手権大会 男子団体優勝 個人準優勝
- 岡山県学生ソフトテニス春季選手権大会 男子シングルの部 女子個人優勝
- 西日本学生ソフトテニス選手権大会 男子団体2回戦敗退 個人64
- 竜王杯 男子個人優勝
- 全日本学生大学対抗ソフトテニス選手権大会 男子団体3回戦 32

### ◎中国学生ソフトテニス秋季リーグ戦

- 中国学生ソフトテニス秋季リーグ戦 男子団体4位 個人優勝・準優勝
- 岡山県連盟会長杯 男子2位 女子優勝
- 岡山県選手権大会 男子2位
- 岡山県学生ソフトテニス秋季選手権大会 男子団体優勝 個人準優勝
- 岡山県学生ソフトテニス秋季選手権大会 男子シングルの部 女子団体優勝
- 中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 男子団体優勝 男子個人優勝
- 中国四国九州三地区ソフトテニス選手権大会 男子団体3回戦敗退 個人16
- 岡山県インドア選手権大会 男子個人16
- 岡山県学生選抜ソフトテニス大会インドア大会 男子個人優勝 3位
- 岡山県学生選抜ソフトテニス大会インドア大会 女子個人3位
- 中国学生ソフトテニス選抜インドア大会 男子個人優勝 2位 3位

### ◎フットサル部

- 岡山県大学選手権 準優勝
- PUMA CUP ベスト8

### ◎女子バスケットボール部

- 備北地区バスケットボール大会 優勝
- 高梁大会 優勝
- サマーカップ 2回戦敗退

### ◎バドミントン部

- 中国四国学生バドミントン大会 女子シングルの部 ダブル8
- 中国学生バドミントン大会女子シングルの部 ダブル準優勝
- 中国・四国・九州学生バドミントン選手権大会 女子シングルの部 ダブルベスト4

### ◎剣道部

- 中国四国学生剣道選手権大会 2回戦敗退
- 西日本学生剣道大会 1回戦敗退
- 中国四国学生剣道優勝大会 1次リーグ敗退
- 中国四国学生剣道新人戦 男子1回戦 女子3回戦

### ◎硬式野球部

- 中国大学野球春季リーグ戦 4位
- 中国地区大学新人戦 1回戦敗退
- 岡山県大学野球大会 準優勝
- 中国大学野球秋季リーグ戦 4位

### ◎軟式野球部

- 中国大学軟式野球春季リーグ戦 決勝リーグ敗退
- 中国大学軟式野球秋季リーグ戦 予選リーグ敗退

### ◎男子バスケットボール部

- 備北大会1月 準優勝
- 中国大学春季大会 1回戦敗退
- 備北大会8月 ベスト4
- 三地区大会 初戦敗退

### ◎合気道部

- 中国・四国学生合気道演武大会 出場
- 全国学生合気道演武大会 出場

# 掲示板

## 卒業生寄稿募集について

吉備国際大学は開学して、20年以上が経過しました。多くの卒業生の方々が、社会で様々な経験をされ、また、ふとしたことから吉備国際大学での在学期間を振り返られることもあるかと思えます。

そんな皆様の現在のご活躍、ご家族にあった楽しい出来事、在学期間に高梁の地で経験されたエピソードや、在学生に向けた温かいエールなど、いろいろな卒業生の方のお声を、会報誌に綴ってみませんか？皆様の積極的なお声をお待ち致しております。

我こそはと思われる方は是非、在籍された学部・学科及び氏名を明記の上、下記のメールアドレスまで、一度、ご一報下さい。お待ちしております。

E-mailアドレス：kiu-mate@office.jei.ac.jp

## 子弟入学制度についてのご案内

現在、本学園設置校（吉備国際大学、九州保健福祉大学、吉備国際大学短期大学部（順正短期大学）、順正高等看護福祉専門学校、九州保健福祉大学総合医療専門学校）の入学を希望する方々（ただし、通信制を除く）に対し、子弟入学制度を設けています。設置校ごとに実施されます入試区分を受験し合格した方に対し、入学金半額免除の特典が与えられます。

子弟入学の資格が認められる方は次のいずれかに該当される方とします。

- (1) 父親または母親が本学を卒業している者。
- (2) 兄弟または姉妹が本学を卒業している者及び在学中の者。
- (3) 兄弟、姉妹が同一学年に同時入学する場合のどちらか1名。

★各種の入学金減免制度と併用が可能になりました。

申請手続きにつきましては事前に入試広報室へお問い合わせ下さい。専願の入試区分に出願する場合、別途定められた様式「子弟入学申込書」並びに関係書類を提出して下さい。また、一般入試区分等の場合、入学式までに同申請書類を提出いただけます。この場合、入学金半額の特典は、秋学期納付金で調整します。

(問い合わせ先)

学校法人 順正学園 入試広報室

TEL 0866-22-7178 FAX 0866-22-0768

## 編集後記

社会学部の単科大学として開学した本学ですが、現在は5学部12学科を擁する大学となり開学時5号館までしかなかった建物も15号館まで増築され、高梁の地のみならず兵庫県南あわじ市にもキャンパスが設置されました。さらに文化財、心理、保健福祉の研究所も開設され在学生の教育だけではなく、地域社会への「知の還元」を通じた社会貢献を視野に入れた総合大学として増々発展してまいります。

会報本文中にもありますが、開学以来、少しずつ整備され変わってきた高梁の街並みも本学同様、この数年で大きく姿を変えて行きます。

私達同窓会会報製作スタッフは、本学に職員として残った卒業生を中心としており、現在の在学生や先生達と関わりあいながら同窓生に誇りに思ってもらえる大学になれる様、日々、業務に携わっております。

今年度、吉備国際大学同窓会は発足20周年を迎えました。同窓会の活動初期を知る者として本学の発展と共に拡大してきた同窓会活動について感慨深いものがありますが、今後の20年、さらなる発展を目指して頑張っていきたいと考えます。

同窓生の皆さんも日々の仕事や家庭生活の中で前を見て、精一杯頑張っておられることと思います。同窓会会報が、皆さんが学生時代を振り返って明日から頑張るための糧になる事を祈念しております。

## 平成25年同窓会役員紹介



会長  
産業社会学科 (平成6年卒)  
中塚 敬



副会長  
産業社会学科 (平成6年卒)  
河本 裕之



副会長  
社会福祉学科 (平成13年卒)  
藤原 卓也



理事  
産業社会学科 (平成10年卒)  
矢頭 徹



理事  
保健福祉学科 (平成11年卒)  
原田 亮二



理事  
理学療法学科 (平成13年卒)  
井上 茂樹



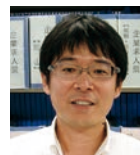
庶務  
産業社会学科 (平成8年卒)  
高木 一



庶務  
保健福祉学科 (平成12年卒)  
江澤 景子



会計  
産業社会学科 (平成6年卒)  
原 和志



会計  
国際社会学科 (平成8年卒)  
黒田 昌樹



監査  
産業社会学科 (平成6年卒)  
長安 輝明



監査  
産業社会学科 (平成10年卒)  
大西 章博

理事 社会福祉学科 (平成11年卒) 中原 崇

## 同期会・県支部会等への協力について

これまで同窓会事務局では、岡山支部、広島（中国地区）支部、福岡（九州・沖縄地区）支部、大阪（関西地区）支部を立ち上げ、卒業生の方々が少しでも集える場の提供を行ってまいりました。これまでは卒業生数もまだ少なく、県単位や学科単位での開催も困難でしたが、卒業生数も増え、お住まいの県や近隣の支部会や同期会開催への期待の声も聞こえ始めました。そこで事務局では、出来る限り皆様の要望に応え協力できる形を探っています。企画や案内等発送業務の援助、協賛金等の援助など、いろいろな形で協力できることがあるかと思えます。

### 《例えばこんな場合に！》

- ★平成〇年度卒の△△△学科の卒業生を集めた同期会を開催したい。
- ★クラブ・サークルの創立〇周年を記念した記念会を開催したい。
- ★□□□学部や×××学科全体での研究会や懇談会を開催したい。 etc...

### 《ご協力にあたって！》

- ★(同窓会員として登録のある方が発起人や代表者であること。(非会員の方であれば、事前にご入会をお願い致します。))
- ★ご案内の対象者が10名や20名など、少人数の場合への協力は原則行っておりません。この場合は、同窓会事務局発行の卒業生名簿により各自で実施下さればと思います。(ご案内対象者を原則100名以上と考えていますが、相談に応じますのでご連絡下さい。)
- ★協力・協賛にあたっては、非会員の方への入会案内などにご協力下さればと思います。また、同窓会事務局メンバーの当該会合への参加にご理解頂き、PR等をご了解下されれば幸いです。 etc...

### 開催実績

- 社会福祉学科第3期生同期会 (平成19年2月3日開催)
- 保健福祉学科・健康スポーツ福祉学科同窓会 (平成20年8月16日開催)
- 永見邦篤先生御退任記念講話会 (平成24年2月18日開催)

その他、こちらからもご相談に応じて戴きたい点等もありますので、開催をご計画の方は、是非一度ご連絡下さい。